



令和7年度 農業水路等長寿命化・防災減災事業 加東市ため池ハザードマップ作成業務委託

金抜設計書

業 務 番 号 2025070800

業 務 名 令和7年度 農業水路等長寿命化・防災減災事業 加東市ため池ハザードマップ作成業務委託

履 行 場 所 加東市下久米地内 ほか

兵庫県 加東市

[illegible]



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

農業水路等長寿命化・防災減災事業

加東市ため池ハザードマップ作成業務委託
2025070800

金抜き設計書

(当初)

加東市

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
業務名	加東市ため池ハザードマップ作成業務委託

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 1号 ***					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1) 主任技術者の人数	0.00 人				
	2) 技師長の人数	0.00 人				
	3) 主任技師の人数	1.00 人				
	4) 技師Aの人数	1.50 人				
	5) 技師Bの人数	1.50 人				
	6) 技師Cの人数	1.10 人				
	7) 技術員の数	0.00 人				
R04003	主任技師		人			
R04004	技師 (A)		人			
R04005	技師 (B)		人			
R04006	技師 (C)		人			
	合 計					算出数量 1.000 式
	単 価		式			
	*** S単- 2号 ***					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1) 主任技術者の人数	0.00 人				
	2) 技師長の人数	0.00 人				
	3) 主任技師の人数	0.20 人				
	4) 技師Aの人数	2.00 人				
	5) 技師Bの人数	2.20 人				
	6) 技師Cの人数	2.90 人				
	7) 技術員の数	2.70 人				
R04003	主任技師		人			
R04004	技師 (A)		人			
R04005	技師 (B)		人			
R04006	技師 (C)		人			
R04007	技術員		人			
	合 計					算出数量 1.000 式
	単 価		式			
	*** S単- 3号 ***					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1) 主任技術者の人数	0.00 人				
	2) 技師長の人数	0.00 人				
	3) 主任技師の人数	0.10 人				
	4) 技師Aの人数	0.90 人				
	5) 技師Bの人数	1.80 人				
	6) 技師Cの人数	2.20 人				
	7) 技術員の数	2.50 人				
R04003	主任技師		人			
R04004	技師 (A)		人			
R04005	技師 (B)		人			
R04006	技師 (C)		人			
R04007	技術員		人			
	合 計					算出数量 1.000 式
	単 価		式			

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
業務名	加東市ため池ハザードマップ作成業務委託

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単－ 4号 ***					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1) 主任技術者の人数	0.00人				
	2) 技師長の人数	0.00人				
	3) 主任技師の人数	1.10人				
	4) 技師Aの人数	3.60人				
	5) 技師Bの人数	3.60人				
	6) 技師Cの人数	5.30人				
	7) 技術員の人数	4.20人				
R04003	主任技師		人			
R04004	技師 (A)		人			
R04005	技師 (B)		人			
R04006	技師 (C)		人			
R04007	技術員		人			
	合 計					算出数量 1.000 式
	単 価		式			
	*** S単－ 5号 ***					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1) 主任技術者の人数	0.00人				
	2) 技師長の人数	0.00人				
	3) 主任技師の人数	0.90人				
	4) 技師Aの人数	4.90人				
	5) 技師Bの人数	10.80人				
	6) 技師Cの人数	13.90人				
	7) 技術員の人数	14.40人				
R04003	主任技師		人			
R04004	技師 (A)		人			
R04005	技師 (B)		人			
R04006	技師 (C)		人			
R04007	技術員		人			
	合 計					算出数量 1.000 式
	単 価		式			
	*** S単－ 6号 ***					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1) 主任技術者の人数	0.00人				
	2) 技師長の人数	0.00人				
	3) 主任技師の人数	1.80人				
	4) 技師Aの人数	8.80人				
	5) 技師Bの人数	11.30人				
	6) 技師Cの人数	12.00人				
	7) 技術員の人数	15.30人				
R04003	主任技師		人			
R04004	技師 (A)		人			
R04005	技師 (B)		人			
R04006	技師 (C)		人			
R04007	技術員		人			

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
業務名	加東市ため池ハザードマップ作成業務委託

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	合 計					算出数量 1.000 式
	単 価		式			
	*** S単－ 7号 ***					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.30人				
	3)主任技師の人数	2.40人				
	4)技師Aの人数	3.10人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	1.70人				
	7)技術員の人数	1.10人				
R04002	技師長		人			
R04003	主任技師		人			
R04004	技師 (A)		人			
R04005	技師 (B)		人			
R04006	技師 (C)		人			
R04007	技術員		人			
	合 計					算出数量 1.000 式
	単 価		式			
	*** S単－ 8号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.90人				
	4)技師Aの人数	3.80人				
	5)技師Bの人数	3.70人				
	6)技師Cの人数	4.30人				
	7)技術員の人数	3.80人				
R04003	主任技師 外業		人			
R04004	技師 (A) 外業		人			
R04005	技師 (B) 外業		人			
R04006	技師 (C) 外業		人			
R04007	技術員 外業		人			
	合 計					算出数量 1.000 式
	単 価		式			
	*** S単－ 9号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.20人				
	4)技師Aの人数	11.90人				
	5)技師Bの人数	12.20人				
	6)技師Cの人数	10.10人				
	7)技術員の人数	10.40人				
R04003	主任技師 外業		人			
R04004	技師 (A) 外業		人			

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
業務名	加東市ため池ハザードマップ作成業務委託

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
R04005	技師 (B)					
	外業		人			
R04006	技師 (C)					
	外業		人			
R04007	技術員					
	外業		人			
	合 計					算出数量 1.000 式
	単 価		式			
	*** S単一 10号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額)			基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	一般工種, 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.25日, 0.25日			深夜時間:0.0	時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ	着手前・最終				
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.250日				
	8)往復移動日数	0.250日				
R04003	主任技師		人			
R04004	技師 (A)		人			
	合 計					算出数量 1.000 回
	単 価		回			
	*** S単一 11号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額)			基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.25日, 0.25日			深夜時間:0.0	時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ	中間				
	3)設計用主任技師人数	0.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.250日				
	8)往復移動日数	0.250日				
R04004	技師 (A)		人			
R04005	技師 (B)		人			
	合 計					算出数量 1.000 回
	単 価		回			
	*** S単一 12号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費)			基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	一般工種, 着手前・最終, 通勤により打合せ, ライトバン, 1日, 2時間, L<100km (100km未満)			深夜時間:0.0	時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ内容	着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.25日				
	8)往復移動日数	0.00日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	ライトバン				
	13)高速道路往復料金 (税別)	0円				
	14)鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15)バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16)船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17)航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18)ライトバン使用日数	1日				

[illegible]

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業
業務名	加東市ため池ハザードマップ作成業務委託

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** T単一 1号 ***					
T00001	計画準備		箇所		10.000 箇所	歩A 当たり算出
S63003	設計労務(直接人件費内業)	1.000	式			S単 1号 算出数量 10.000 箇所
	合 計					
	単 価		箇所			
	*** T単一 2号 ***					
T00002	現地調査		箇所		10.000 箇所	歩A 当たり算出
S63007	設計労務(直接人件費外業)	1.000	式			S単 8号 算出数量 10.000 箇所
	合 計					
	単 価		箇所			
	*** T単一 3号 ***					
T00003	資料収集整理		箇所		10.000 箇所	歩A 当たり算出
S63003	設計労務(直接人件費内業)	1.000	式			S単 2号 算出数量 10.000 箇所
	合 計					
	単 価		箇所			
	*** T単一 4号 ***					
T00004	氾濫モデル作成		箇所		10.000 箇所	歩A 当たり算出
S63003	設計労務(直接人件費内業)	1.000	式			S単 3号 算出数量 10.000 箇所
	合 計					
	単 価		箇所			
	*** T単一 5号 ***					
T00005	氾濫解析 (1ケース)		箇所		10.000 箇所	歩A 当たり算出
S63003	設計労務(直接人件費内業)	1.000	式			S単 4号 算出数量 10.000 箇所
	合 計					
	単 価		箇所			
	*** T単一 6号 ***					
T00006	浸水想定区域図作成		箇所		10.000 箇所	歩A 当たり算出
S63003	設計労務(直接人件費内業)	1.000	式			S単 5号 算出数量 10.000 箇所
	合 計					
	単 価		箇所			
	*** T単一 7号 ***					

[illegible]

加東市ため池ハザードマップ作成業務

実施数量表

作業項目	数量	備考
ハザードマップ作成		
〔1〕 準備作業		
・ 計画準備	5	
・ 現地調査	5	
・ 資料収集整理	5	
〔2〕 氾濫解析		
・ 氾濫モデル作成	5	
・ 氾濫解析（1ケース）	5	
・ 浸水想定区域図作成	5	
〔3〕 ワークショップ運営		
・ ワークショップ 運営補助（2回）	4	
〔4〕 ハザードマップ作成		
・ ため池 ハザードマップ作成	5	
〔5〕 点検とりまとめ	5	
打ち合わせ 着手前・最終	2	
中間	1	
旅費交通費 （現場踏査、ハザードマップ運営補助）	5	11日分計上
報告書	2	ファイル5cm 200枚
配布用ハザードマップ印刷	1	3,700枚

令和7年度 農業水路等長寿命化・防災減災事業
加東市ため池ハザードマップ作成業務委託

仕 様 書

〔 共通仕様書
特記仕様書 〕

目 次

設計業務共通仕様書	1
設計業務特記仕様書	2 ～ 7

設計業務共通仕様書

設計業務共通仕様書は、農林水産省農村振興局制定（最終改正版）の設計業務共通仕様書に準ずるものとし、下記事項について読み替え実施するものとする。

記

- (1) 第1－1条第1項中、「設計業務共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）は、農林水産省所管の国営土地改良事業、直轄海岸保全事業及び直轄地すべり対策事業の」とあるを、「設計業務共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）は、加東市所管の団体営土地改良事業の」と読み替える。
- (2) 第1－2条（1）「支出負担行為担当官若しくは分任支出負担行為担当官又は契約担当官若しくは分任契約担当官」とあるを「契約担当者」と読み替える。
- (3) 第1－2条（3）「監督職員」とあるを「調査職員」と読み替える。
- (4) 第1－2条（4）を削除する。
- (5) 第1－2条（9）「「契約書」とは、「建設工事に係る設計等業務の請負契約書について」（平成8年2月23日付け8経第263号農林水産事務次官通達）の別紙請負契約書をいう。」とあるを「「契約書」とは、「建設工事請負契約書等の改正について」（平成23年4月1日付け農第1043号兵庫県農政環境部農政企画局総務課長通知）の「土木設計業務等委託契約書」をいう。」と読み替える。
- (6) 共通仕様書中、契約書についての各条項は、前項の契約書に対応する各条項に読み替えるものとする。

設計業務特記仕様書

第1章 総則

第1-1条（適用）

本仕様書は、令和7年度 農業水路等長寿命化・防災減災事業 加東市ため池ハザードマップ作成業務委託（以下、「本業務」という。）に適用する。本業務の履行にあたっては本特記仕様書及び「設計業務共通仕様書」によるほか、「水害ハザードマップ作成の手引き H28.4」、「ため池ハザードマップ作成の手引き H25.5」等の関連諸基準に準拠するものとする。

第1-2条（疑義）

受注者は業務遂行上、疑義が生じた場合又は本仕様書に明記されていない事項等については速やかに調査職員と協議し、別途定めるものとする。

第1-3条（情報管理及び情報保護対策）

本業務で取扱う情報については、個人情報のもとより、発注者より貸与されたいかなる資料及び情報も適正に管理しなければならない。

第1-4条（一般事項）

技術士法（昭和58年法律第25号）に基づく「建設部門の河川、砂防及び海岸・海洋」、「総合技術監理部門の建設・河川、砂防及び海岸・海洋」、「農業部門の農業農村工学又は農業土木」、「総合技術監理部門の農業・農業農村工学又は農業土木」、RCCM「河川、砂防及び海岸・海洋部門」又はRCCM「農業土木部門」のいずれかの資格を有する自社の正社員（公告日現在で3箇月以上の雇用契約がある者）を本業務に管理技術者及び照査技術者として配置しなければならない。

また、各技術者の兼務はできないものとする。

第2章 業務概要

第2-1条（目的）

本業務は、第2-2条に記載するため池を対象に、近年頻発する豪雨に加え、今後発生が予想される東海、東南海・南海地震などにより、ため池が決壊した場合を想定して氾濫解析を行い、浸水想定区域図を作成する。さらに、地域住民との協働により「ため池ハザ

ードマップ」を作成し、災害発生時における住民自らの適切な避難活動の指針とすることを目的とする。

第2-2条（業務対象）

本業務の対象とするため池は、別紙に示す「加東市ため池ハザードマップ作成一覧表」のため池とする。

第2-3条（実施項目）

本業務は、以下の項目について実施する。

- （1）計画準備
- （2）資料収集及び整理
- （3）現地調査
- （4）氾濫モデル作成
- （5）氾濫解析
- （6）浸水想定区域図の作成
- （7）ワークショップ運営補助
- （8）ため池ハザードマップ作成
- （9）点検とりまとめ

第2-4条（履行期間）

本業務の履行期間は、契約締結日の翌日から令和7年12月26日までとする。

第3章 業務内容

第3-1条（計画準備）

本業務に関する契約図書、指示事項及び貸与資料を十分把握したうえで、業務実施にあたっての技術的方針及び作業スケジュールを検討し、業務計画書を立案・作成するものとする。

第3-2条（資料収集及び整理）

業務実施に必要となる下記の資料を収集し、内容を把握・整理する。

- （1）ため池の諸元
- （2）地形図
- （3）航空写真
- （4）地盤高データ
- （5）地域防災計画 など

第3-3条（現地調査）

ため池の諸元及び氾濫原の状況について、現地で確認を行う。主な確認事項は下記のとおりとする。

- （1）ため池の諸元（堤体高・幅・延長、ため池の構造、貯水位、流入域など）
- （2）氾濫原の地形、地盤高、土地利用状況
- （3）氾濫流の拡がりに影響を及ぼす施設（河川・排水路、盛土、BOXカルバートなど）
- （4）避難場所、避難経路、避難時の危険箇所

第3-4条（氾濫モデル作成）

地形図や航空写真、現地調査の結果などから、ため池の決壊による浸水のおそれがある区域を対象氾濫原として設定する。

氾濫解析に用いる地盤高は、10m以下のメッシュデータを基本とし、氾濫原の状況により適切に設定する。地盤高データは、県や国土地理院が保有する既存データを活用するものとする。

また、氾濫原の拡がりに影響を及ぼす施設について設定を行う。

第3-5条（氾濫解析）

ため池が決壊した場合の氾濫シミュレーションを実施する。

近隣にため池が存在する場合は、別途、調査職員と協議のうえ、同時破堤や連鎖による決壊ケースの検討が必要かどうか判断するものとする。

（1）解析手法

解析手法は、国立研究開発法人 農研機構において開発された SIPOND を標準とするが、氾濫原の地形条件等からみて不適当と考えられる場合（山間部など氾濫流が平面的に拡散しない場合など）は、調査職員と協議のうえで解析手法を見直すこと。

（2）決壊シナリオの設定、決壊の時間的進行、決壊断面

決壊の主要因として、浸透による決壊、越水による決壊、地震による決壊が考えられるが、氾濫解析にあたっては、最悪のシナリオや対象ため池の実態にあったシナリオについて検討し、設定する。

（3）決壊箇所の設定

堤長が長い場合は、決壊箇所により被害区域が異なることも考えられるため、最悪のシナリオと思われる箇所を含め複数箇所で決壊させるものとする。

（4）結果の取りまとめ

解析結果については、浸水深の時系列変化や最大浸水深、氾濫流の流速や到達時間、歩行困難区域（水深×流速）、家屋倒壊危険区域を算出し、視覚的にわ

かりやすく整理する。

第3-6条（浸水想定区域図の作成）

氾濫解析結果に基づき、浸水想定区域、浸水深、浸水到達時間および流速を表示した浸水想定区域図を作成する。

第3-7条（ワークショップ運営補助）

加東市が主催するため池ハザードマップ作成に係る住民ワークショップにおいて、ファシリテーターとして、ため池氾濫のリスクの説明、避難方法や避難場所・避難経路などについての検討及び周知を行うものとする。

また、開催にあたり、ワークショップ資料の作成や議事録の作成などの運営補助を行う。

なお、ワークショップの開催は業務期間内に1池あたり2回を予定しており、集落単位や水系単位など防災上、適切なまとまりで一度を行うことを想定している。

第3-8条（ため池ハザードマップ作成）

浸水情報及びワークショップの結果を踏まえた避難情報の整理を行い、ため池ハザードマップを作成する。

（1）作成範囲、縮尺、用紙サイズ、背景図の検討

作成した浸水想定区域をもとに、ハザードマップの作成範囲、地図の縮尺、用紙サイズ、背景図を検討する。なお、ハザードマップを表示する背景図は、発注者が提供する地形図又は航空写真を利用する。

（2）表示項目の検討

ハザードマップの表示項目は、浸水想定図に表示された浸水情報（浸水想定区域、浸水深、流速、到達時間など）のほか、ワークショップの結果を踏まえた避難情報（避難場所、避難経路など）、危険箇所（土砂災害など）、その他情報（主要道路、目標物、地名など）のうち、必要な項目について、ワークショップの結果を踏まえた地域の特徴や住民の意見を反映して選定する。また、マップの見方や緊急連絡先などの記載内容を検討する。

なお、ハザードマップに記載する避難所などの表示は、JIS 化された防災に関するピクトグラム（サイン）を用いるものとする。

（3）ため池ハザードマップの作成

以上の検討結果に基づき、ため池ハザードマップを作成する。

ハザードマップの作成にあたっては、配布対象者及び発注者と十分な協議の上で、その趣旨に合致したものを作成すること。

なお、浸水区域については、背景図にあわせてスムージング処理を行うものとする。

第4章 打合せ

第4－1条（打合せ）

共通仕様書第1－10条等に基づく打合せについては、主として次の段階で行うものとする。また、初回及び最終回の打合せには主任技術者が出席するものとする。

初 回 現地作業着手前

第2回 中間打合せ

最終回 業務報告書提出時

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者は打合せ記録簿を作成し、発注者と相互に確認するものとする。

第5章 成果物

第5－1条（成果物の提出）

成果物を共通仕様書第1章第1－17条等に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- （1）成果物の電子媒体（CD-R 若しくは DVD-R）正副2部
- （2）成果物の出力 2部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）
- （3）各地区配布分のハザードマップ 1式

第5－2条（成果物の提出先）

成果物の提出先は、次のとおりとする。

兵庫県加東市社50番地

加東市役所 産業振興部 農地整備課

第6章 契約変更

第6－1条（契約変更）

特記仕様書に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- （1）第2－3条に示す「実施項目」に変更が生じた場合
- （2）第2－4条に示す「履行期間」に変更が生じた場合
- （3）第4－1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合
- （4）第5－1条に示す「成果物の提出」に変更が生じた場合
- （5）ハザードマップの配布枚数に変更が生じた場合
- （6）その他

第7章 定めなき事項

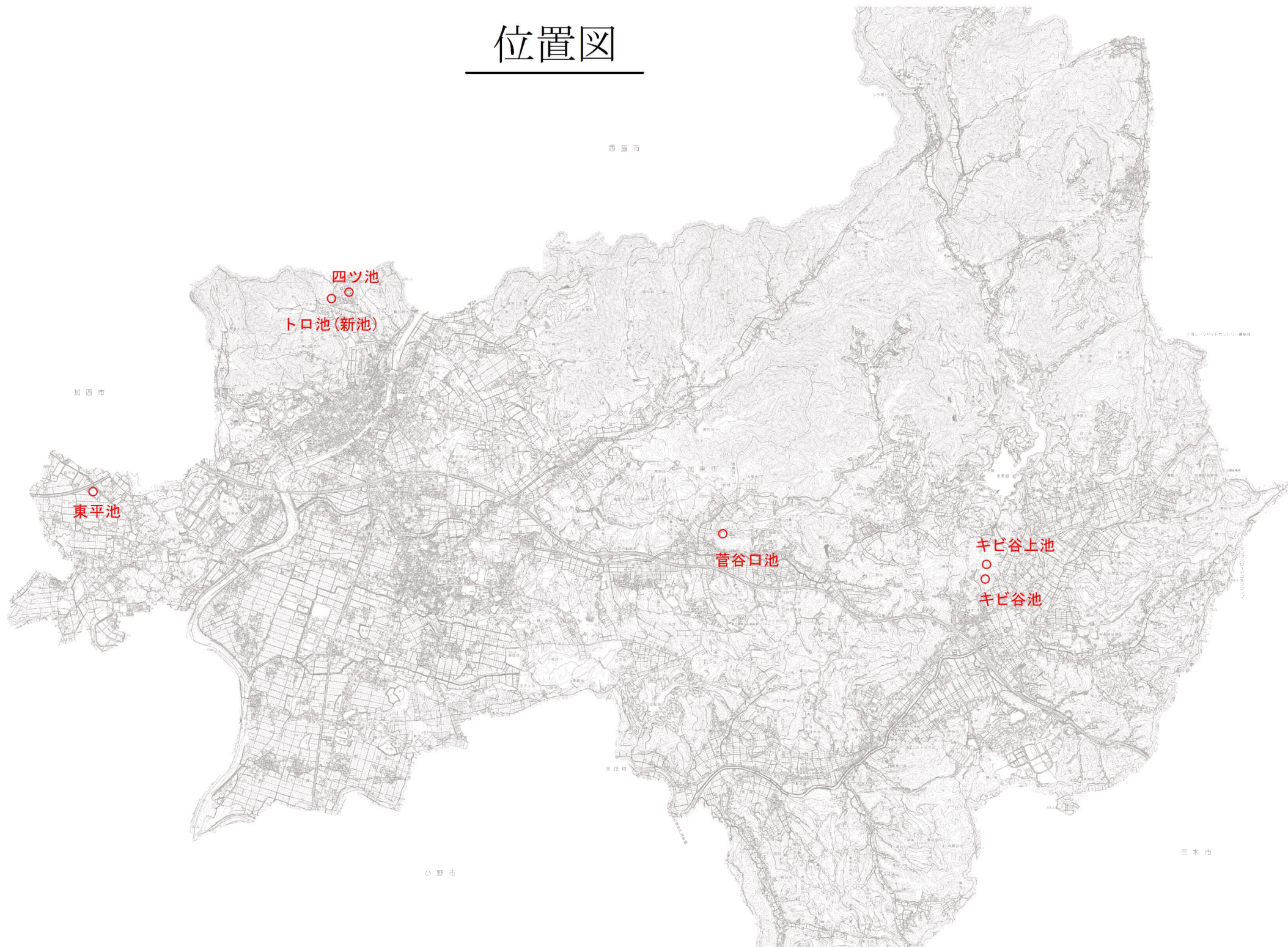
第7－1条 （定めなき事項）

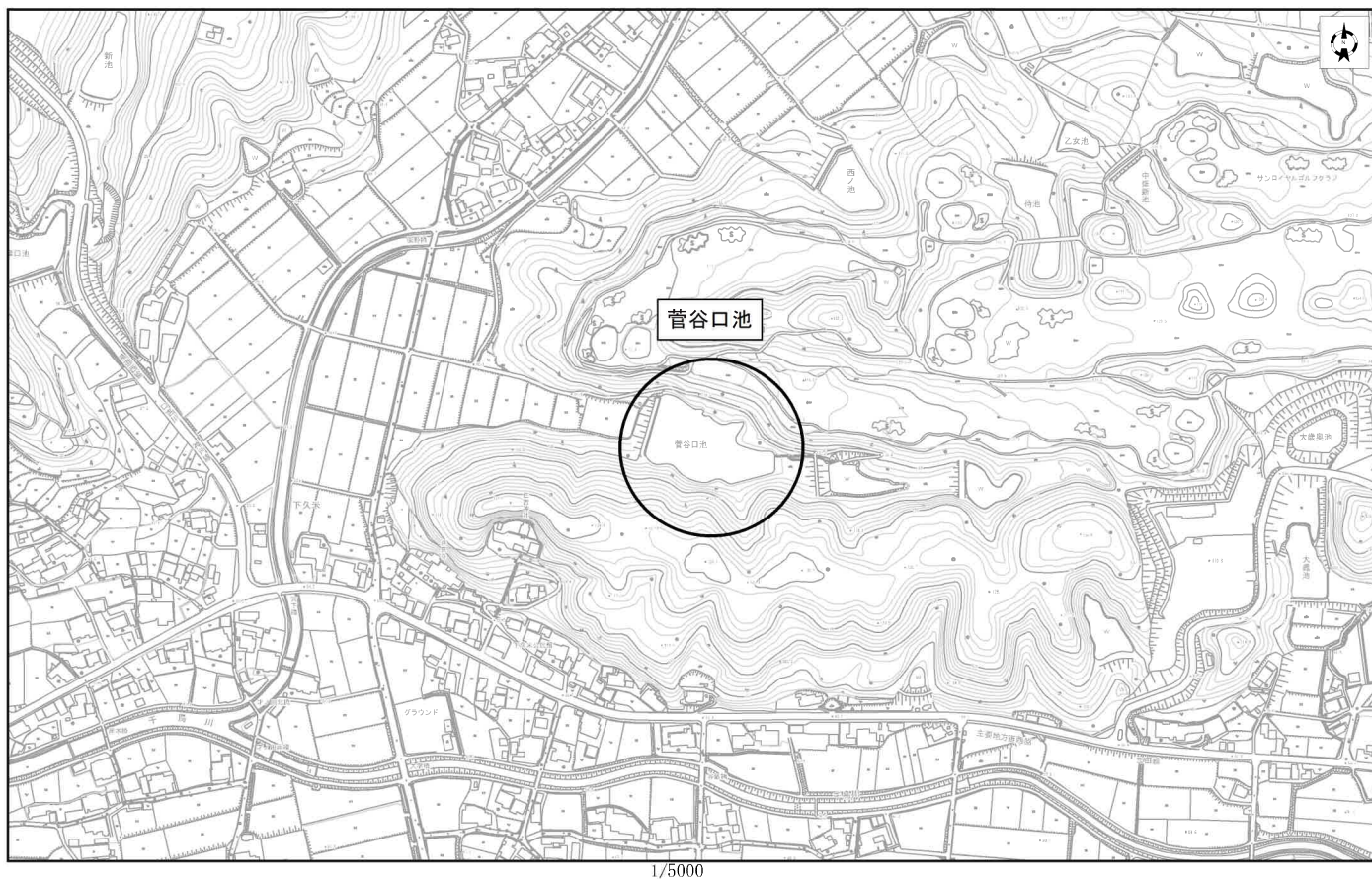
この特記仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて調査職員と協議するものとする。

加東市ため池ハザードマップ作成一覧表

[illegible]

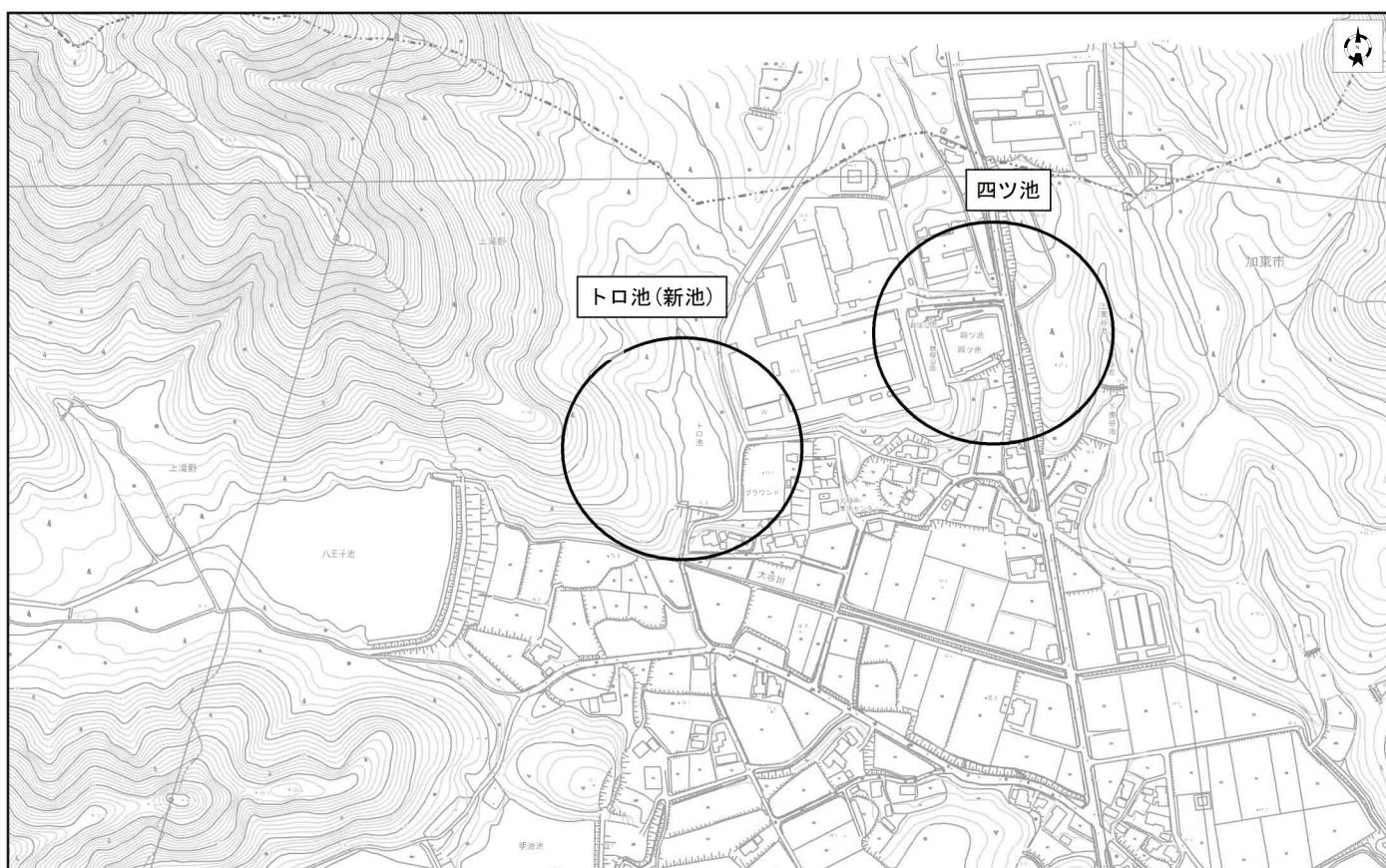
位置図





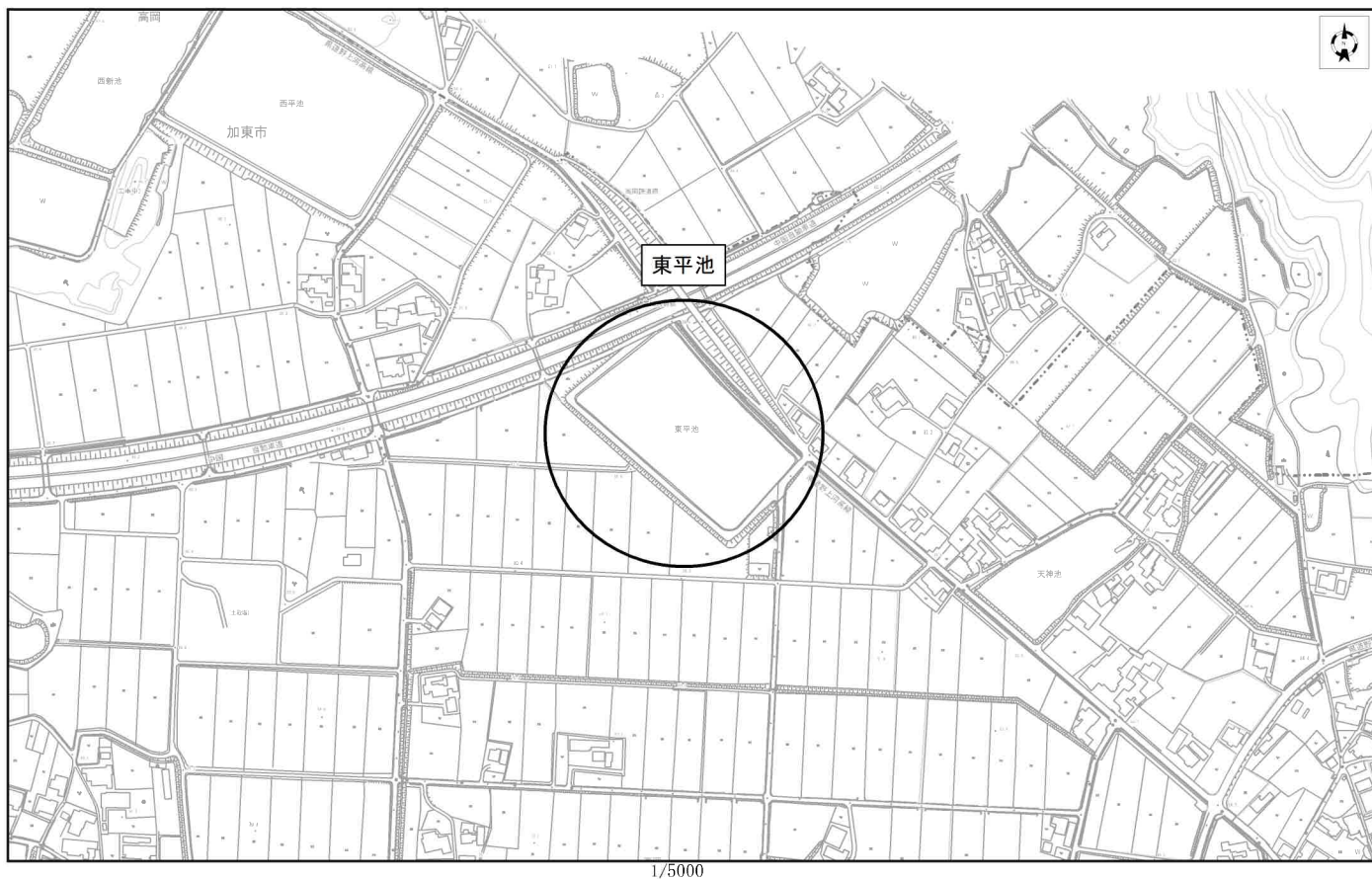
1/5000

0 150m

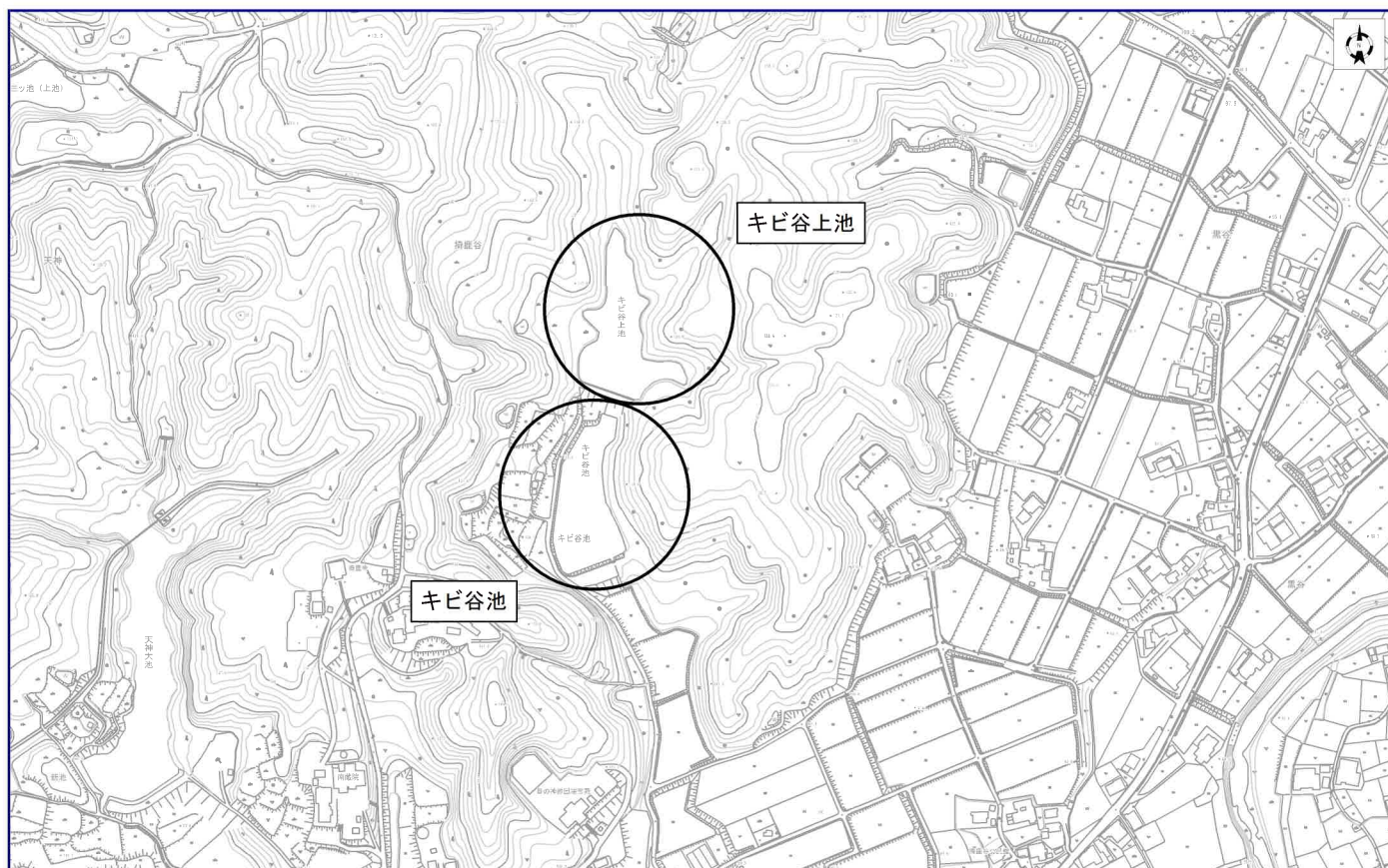


1/5000

0 150m



1/5000



1/5000

